

# 図書室だより



文林中学校 学校図書館支援員

村上みどり

令和4年10月7日発行

第6号

虫の声に色づく木々、秋の深まりを感じるようになりました。今回の特集は「プレゼンテーションをしてみよう！」。関連本が図書室にあるので、読んでみてはいかがでしょうか。

## プレゼンテーションをしてみよう！



「小学生からはじめる 伝える力が身につく本 『プレゼンテーション』」

山崎紅/著 日経BP社 80/や

プレゼンテーションの作成をとおして、「情報を整理して、人にわかりやすく伝える力」を学び、身につけることができます。身近な題材をもとに、それについて調べたり、実験したり、体験したことをまとめる手法からはじまり、整理して人に伝えるためのストーリーの組み立て方、パソコンや模造紙などを使って資料を作る方法、発表する方法などについてわかりやすく説明しています。また、ポイントとなる箇所にある「やってみよう！」に取り組むことでより理解が深まります。



「プレゼン資料のデザイン図鑑」

前田謙利/著 ダイアモンド社 33/ま

「見てマネする」だけで、最強のプレゼン資料に！全128のビフォー・アフターと合計400を超える事例スライドを掲載しています。わかりやすく説得力のあるプレゼン資料をつくるポイントを解説します。

《他にもこんな本があります！》

・「高校入試 受かる！『面接』」 学研教育出版 進37/こ 104頁「パーソナル・プレゼンテーション」

## 今日は何の日



### 10月21日 あかりの日

1879(明治12)年のこの日、アメリカの発明家、トーマス・エジソンが世界ではじめて実用的な電球をつくりました。この電球は、日本の京都産の竹をフィラメントに使ったものです。このことにちなみ、日本電気協会などからなる「あかりの日」委員会が、この日に制定しました。照明の重要性を再確認し、生活における照明のあり方について考える日とされています。

【参考】「1年まるごときょうはなんの日？」 文研出版 20/い

フィラメント：白熱電球の中に入っている、電流を流すと発熱して光をだす金属線。

【参考】「総合百科事典 ポララティア 第三版」 ポララ社 03/そ/13

《他にもこんな本があります！》

・「失敗図鑑 すごい人ほどダメだった！」 大野正人/著 文響社 280/お 見返し

# 防災をもっと知ろう！

## 「みんなの防災事典 災害へのそなえから避難生活まで」

山村武彦/監修 PHP 研究所 36/み



地震が起こったら、まず何をする？津波から身を守るには？  
実際に災害が起きた時、どのように身を守るのかをイラストでわかりやすく解説します。  
防災の基本、災害へのそなえについても説明しています。

## 「空のふしぎがすべてわかる！ すごすぎる天気の本」

荒木健太郎/著 KADOKAWA 45/あ



雲、雨、雪、虹、台風、竜巻など空(気象)に関連する、おもしろくてためになる知識をやさしく紹介しています。映画「天気の子」の気象監修者としても有名な荒木健太郎さんが、天気や気象にまつわるとっておきのネタを教えてくださいます。近年の豪雨、巨大台風、大雪の話題も豊富で、「天気・気象のなぜ？」が一気にわかります。

《文京区立図書館にあります！》

・「天気を知って備える防災雲図鑑」 荒木健太郎/著 津田紗矢佳/著 文溪堂 4キショウ

## 心に響くことば

**アグネス・チャン** 歌手・エッセイスト・教育学博士

「迷ったら、難しいほうの道を選びなさい。」

歌手として日本で活躍するアグネス・チャンさんは、お姉さんと比べられていたことが原因で悩み、暗い性格の子ども時代を送っていました。しかし、いつも味方になってくれたお父さんの存在と中学生時代に経験したボランティア活動がきっかけで、人生が一変します。

「迷ったら、難しいほうの道を選びなさい。」

一丈先にしている父のことば一

【参考】「心に響くあの人のことば②」学研教育出版 15/こ/1-2

## 不明の本を探しています



「英雄教室1」 新木伸/著

ダッシュエックス文庫

☆913/あ/1

家、学校、塾などに『文林中学校』のラベルの本はありませんか？  
ありましたら、図書室へ返却してください。  
ご協力よろしく申し上げます。

《こんな本があります！》

・「13歳のキミへ」 高濱正伸/著 実務教育出版 15/た

【きついほうを取れ】

45頁 人はキミの行動しか見ようとしな

【見つけた人が拾う】

158頁 さりげない行動が信頼につながる